

## 産業厚生委員会会議録

### 1 審査事件

#### (1) 議案第88号 薬師スキー場ペアリフト建設工事請負契約の締結について

### 2 調査事件

#### (2) その他

3 日 時 令和4年10月3日 本会議休憩中

4 場 所 本庁舎3階 委員会室

5 出席委員 佐藤達雄、浅井宏昭、大桃俊彦、富永三千敏、志田 貢、佐藤敏雄、  
渡辺一美、佐藤 肇、高野甲子雄、(関矢孝夫議長)

6 欠席委員 なし

7 説明員 内田市長、吉田産業経済部副部長

8 書記 佐藤議会事務局長、大竹主任

9 経 過

開 会 (11:50)

#### (1) 議案第88号 薬師スキー場ペアリフト建設工事請負契約の締結について

佐藤(肇)委員長 定足数に達しておりますので、ただいまから産業厚生委員会を開会いたします。日程第1、議案第88号 薬師スキー場ペアリフト建設工事請負契約の締結についてを議題といたします。執行部から補足説明はございませんか。

内田市長 補足説明はございません。

佐藤(肇)委員長 それでは、これより質疑に入りたいと思います。質疑がある方はお願いいたします。

浅井委員 この入札の金額について質問させてもらいますけれども、日本ケーブル株式会社さんが今回は入札額がおおよそ2億円ということです。東京索道さんが3億4,000万円と、この入札額の差が1億4,000万円近くあるということですが、何でこんなに1億4,000万円も入札の金額が開いたのか積算の根拠といいますか、その辺はどのようなになっているのかをお聞きします。

吉田産業経済部副部長 今回この東京索道株式会社が入札した金額については、総額のみで

の入札になりますので、実際にどのような積算で、この金額がはじき出されたのかというのは私どもでは承知しておりません。

浅井委員 この金額だけ見ると、日本ケーブルさんは大湯の中古をそのまま利用するような、素人考えなんですけれども、中古を利用して東京索道は新品を入れてるんじゃないかと思うほど金額が高くなっているような感じが私はするんですけれど、その辺の中古を使うか使わないかっていうのは設計書のほうでどのようなようになっているんですか。

吉田産業経済部副部長 今回の工事の仕様に当たりましては、大湯スキー場のペアリフト、その支柱、そして搬機、そして機械等々を活用できるものは、それを2次利用し活用した上で、それを薬師スキー場に移設するという仕様になっておりますので、基本的には大湯スキー場で使えるものは全て使った上での仕様内容となっております。

浅井委員 大湯に今、設置してあるリフトというのは、日本ケーブルのものでしたっけ。

吉田産業経済部副部長 大湯温泉スキー場に設置してるリフトについては、日本ケーブルが設置したものになります。

浅井委員 ちょっと耳にした話ですけれども、日本ケーブルの中古のものを薬師さんに持ってきて工事しようとする、日本ケーブルさんは中古を使ったお金で工事の積算ができるけど、東京索道さんはそれができないというのはありますか。他のメーカーのものなので、それはできないという話を、ちょっと耳にしたんですけれども、その辺はどうですか。

吉田産業経済部副部長 今回、この工事を発注するに当たりましては、仕様を定めてその条件に沿った上で、各社からの見積、入札価格を設定いただいておりますので、それ以外は私どもの範疇を超えている部分かなと思います。実際、そのような話も私どもは承知しておりませんし、あくまでも仕様に基づいて入札いただいた結果が今回のこの結果と考えております。

佐藤（肇）委員長 ほかに質疑はございませんか。

大桃委員 ここでリフトの位置の図面がありますけれども、以前にも質問させていただきましたが、この位置ということは林がありますけれども、この林を避けるのか、林の上を通るのかということで聞かせてください。

吉田産業経済部副部長 こちらはあくまでも想定図になりますので、今回事業者と正式に契約を結んだ後に今後の工程、そしてこちらの位置図等については、正式に測量に入った上で支柱の設置場所を正式決定する予定でありますので、その部分は今後の事業者との打ち合わせになるかと思っております。

大桃委員 これは位置図及び、設置想定平面図ということで今お話されたましたが、想定ということですので、変更されると、また入札価格が変わってくるということになるんですか。

吉田産業経済部副部長 入札価格は変わらず、あくまでもこれは現時点の発注における仕様を定める中で我々が想定している位置図でありますので、今後これを基に若干、線は変わる可能性も出てくるんですが、基本的な仕様の内容というのは変わることはないかと思っております。若干これがずれたとしても契約額に変更がないものと考えております。

大桃委員 この設定位置図が変わる。その要因は何があるんですか。

吉田産業経済部副部長 先ほども申しましたように、まだこれから測量に入って、実際にこの位置図が正式に決まるようになりますので、これから本契約を結んだ後に事業者が現地に入って測量して、その位置図、設置の場所というのが決定しますので、現時点ではこれは想定した平面図ということで、ご理解いただければと思います。

大桃委員 図で示していますよね。リフトを掛ける位置を、これがまだ決定していないということですか。

吉田産業経済部副部長 今回のこちらの工事については、設置工事と諸々の測量設計を含めた一括の工事内容となっております。ですので、あくまでもこれから本契約後、事業者が測量を行った上で、これらの具体的なリフトの設置場所、そして想定するこの位置等については、その測量後、正式に決定することになりますので、あくまでもこれは現時点での想定の平面図となります。

大桃委員 ここで示したってことは、あくまでも想定ということなんでしょうけれども、これが変更されるということは当然考えられる訳ですよね。

吉田産業経済部副部長 実際に測量に入的过程中で若干の変更が出てくる可能性も当然ございますが、いずれにしても測量した上で、その辺については事業者と調整した上で、最終的にこれらの位置を決定し、速やかに関係者等に説明した上で、こちらの工事は進めていきたいと考えております。

大桃委員 先ほど、ここに林があるという話をされているんですけど、ここを見ると、これは林の部分にかかるような場所なんですけれども、その林の上を通らないようなリフトの掛け方をするのか、あるいはこの林を通るけれども、杉の木やクルミの木などは私有地ですけれども、そういう想定も考えられるのかということころは、どんなですか。

吉田産業経済部副部長 実際に現地で測量して一番いい場所に支柱を設置し、リフトの絵を描くという形になりますので、その段階で委員のご指摘のあった部分で支障が出るようであれば、それらも含めて全体の中での今後の打ち合わせとなろうかと思っておりますので、ご理解をお願いいたします。

佐藤（肇）委員長 まだ質疑があるようですので、ここでしばらくの間、休憩といたします。

休 憩（12：00）

再 開（13：00）

佐藤（肇）委員長 それでは、休憩を解き会議を再開いたします。休憩前に引続き質疑を継続いたします。ございませんか。

渡辺委員 それでは先程、大桃委員からこの図面に引かれている通りになるのかという質疑に対しましては、執行部から、これから調査、また測量をすることによって、これがこのままではないという答弁をいただきました。そうなりますと、この日本ケーブルさんが落札したわけですけれども、ひょっとすると、この線に沿って、もしかしたら鉄柱ですとか、いろんな構築物ですとか考えていたにもかかわらず、測量調査の結果、位置がずれるというようなことがあると大幅に、もしかすると鉄塔の高さが変わったりですとか、長さが変わったりですとか、というようなことが生ずる可能性というものはないのでしょうか。

吉田産業経済部副部長 実際、測量した上で支柱を建てる場所を決定する形になると思うんですが、今、想定している位置図からは、大きく変更はないだろうと考えております。ただ、先ほど大桃委員にも答弁しましたが、測量して位置、若干、線がほんの少しずれる可能性はあると思うんですが、これが大きく全く違う方向へ30メートルも40メートルもずれることは

ないと考えております。

渡辺委員 確かに、日本ケーブルさんご自分が、今、設置したリフトを使っただけの移設工事ということになりますので、当然、東京索道さんよりは見積もりにしても有利な状況にあったかとは思いますが、しかしながら、今ほどのお話のように既に測量ですとか、位置が決まっていなくてもかかわらず、仕様書を作って入札にかけた訳ですけれども、東京索道さんがこの入札の価格とは1億3,000万円くらい違うというところを見ると、東京索道さんはゼロからのスタートで、ある程度、測量ですとか、そういったことによっては変わってくるのではないかというような予測を立てながら、この入札に応じたというふうに考えますと、果たしてこの予定価格の設定金額が本当に妥当だったのか。その辺、先ほど妥当であったという答弁をもらいましたが、ひょっとするとある意味、業者さんに無理なという言い方は変ですけれども、業者さんが落としたいがために少し無理な計画になっているというような可能性があるのか。その辺ちょっと気がかりなんですけれども、先ほど入札価格以上にはなりませんというお話でしたけれど、その辺、本当に大丈夫なんでしょうか。

吉田産業経済部副部長 先ほど大桃委員の中で、私のほうから、こちらは入札価格で落札したこの金額の中でおさまると答弁しましたが、その部分も今後、確かに測量をして若干、支柱の建てる場所、そしてその位置がずれることによって、工事費も、もしかしたら増減する可能性も否めませんので、この中でおさまるということではなく、若干の変更も想定した上で、その際は、この委員会でもまた説明しますが、その可能性はあると考えております。

渡辺委員 今、そういうような答弁をいただきましたので、そうしますと、できることならば、入札価格というものが上下しないほうが、できることならば余るほうが、という言い方は失礼ですけれども、そのほうが本来であれば予算を立てる時にいいわけですので、今のお話を聞くと、ひょっとすると2社から一応入札がございましたけれども、東京索道さんが不利益になっていなかったかどうか不安なところはございますが、今そういうお話でしたので、今後変更があるというふうには了解をいたします。

もう1点なんですけれども、先ほどらい、この林の中にはクルミの木ですとか、それからまた、どういう木があるのか分かりませんが、地権者の方が持ってらっしゃるものがあるわけですね。それについては、この入札に入る前に地権者の方と図面はどうであれ、もしかしたら、木を伐採するですとかの想定があり得るという辺りでの話し合いはできてますでしょうか。

吉田産業経済部副部長 直接、今回のこの想定図に基づくリフトの線下で実際に管理されているかた等々に対して、具体的な説明というのは、市では設けておりません。ただ、薬師スキー場を管理している管理組合を通じて、おおむね移設するにあたっては、こんな形の位置図というか、想定線が見込まれるのではないかということで、内々に関係する方に対しては事前の説明はして、その結果については市にも報告は受けてる状況ではありますが、ただ正式な説明ではございませんので、これから早期に事業者とともに、実際に地元説明へのしつかりとした日程調整をした上で、速やかに地元の説明会に入ってまいりたいと考えております。

渡辺委員 そうしますと間接的ではあるけれども、一応はお話が地権者の方には、いつているであろうということになるかと思えます。今後、実際にですね、木を切るですとか、そういったことになると、やはり木とは言いながらも、補償なりとか必要になってくると思いま

す。その際の補償ですとか、あるいは中にはその木を移設してもらいたいというようなお話も出てくるかもしれませんが。一番少ない金額で終わればいいですけども、地権者の意向に沿った形で進めていかなければいけないようなところもあるかと思います。そうした地権者に対する補償ですとかの費用というのは、どのようなおつもりでいらっしゃいますでしょうか。

佐藤（肇）委員長　　今回は、入札のことに関して質疑してください。今後の補償だとかは別になりますので。

渡辺委員　　もしこの中でもって済まそうとしているのであれば、ある意味、これが大幅に変わってくるという可能性もございますので、要するに、この工事費の中にはそういったものが入っているか、入っていないかということで確認させてください。

吉田産業経済部副部長　　今ほど、渡辺委員ご指摘の部分については、今回のこの契約には含まれておりません。それで、もし今後、地元への説明に入った中で、今ほどのご指摘の部分も含め、支柱が立つ場所での地権者の方々等に対して何らかの形で費用が生ずる可能性も出てくるかと思っておりますので、そこは今年度ではなく、移設が本格化するの恐らく令和5年度になってからになると思っておりますので、しかるべき必要な費用は、当初予算の中で要求していきたいと考えております。

佐藤（肇）委員長　　他にございませんか。

佐藤（達）委員　　工事対象なんですけれども、本会議の説明で、大湯温泉につきましては、撤去・移設を含めるというお話がありました。それから、薬師スキー場は、こちらも撤去を含めて薬師の既設リフトの撤去工事も含めた予算になっているのでしょうか。

吉田産業経済部副部長　　薬師のシングルリフトの撤去工事については、今回の工事の中に含まれておりません。前回の委員会でも今後の投資の計画という部分で、含ませて説明させていただきましたけれども、この薬師のシングルの撤去工事は、令和5年度の予算で要求させていただきたいと考えております。

佐藤（達）委員　　そうしますと、それも今度追加で日本ケーブルに発注するというのは決まっていないということですか。わかりました。

それはまた、令和5年度の中で検討して説明があるということで伺いました。それから、索道の支柱がちょっと気になっているんですけれども、前年度の質疑の中では索道については大湯温泉スキー場のものを移設して使うということだったんですけれども、今日の説明の中で、大湯温泉スキー場へ移設するのは、どこをどう移設するかは、事業者の判断というお話だと思うんですけれども、そういう中で、今はっきりしているところの索道については、既設流用にするのか、それとも新しくするのか。そのところはいかがでしょうか。

吉田産業経済部副部長　　今ほどの索道施設の支柱の部分については、大湯温泉スキー場に今10本の支柱が建っております。今回の工事発注の仕様では、その10本の支柱は薬師スキー場に移転をして、それで利用する内容になっております。薬師スキー場は、ただ今回ペアリフトの設置工事においては、支柱は11本を想定した上で実際の契約内容となっておりますので、10本は大湯温泉の支柱を利活用し、1本は新規に製作した上で11本の支柱を建てる計画で今、考えております。

佐藤（達）委員　　はい。わかりました。それからあと、頂上部のリフトの降り場の改修。これは大きな改修は必要ないというふうに見ているのでしょうか。

吉田産業経済部副部長 降りるところの施設についても、シングルから今度はペアリフトの形になりますので、今使っているシングルの部分の設備は使うことはできませんので、それも含めて大湯温泉スキー場で利用されている施設をこちらに持ってきて利活用した上で、なおかつ、しっかりと今後の使用に耐え得るオーバーホールをした上で、そこに改めて設置することになります。

佐藤（達）委員 それから工期なんですけれども、これも前回の本会議で確認したと思ってたんですけれども、ただ実際に10月の契約ということになりますので、当初予定よりも約半年間、工期が短縮されるということになるかと思えますけれども、来年度・来シーズン開始するまでには終了できるというお話だったんですけれども、工期の短縮については、特に何かあまり無理な工程にはなっていないのでしょうか。

吉田産業経済部副部長 当初の計画では、この新年度当初に発注して令和5年シーズンに間に合うようにということで、そこからすると半年間、確かに工期が短くなりますので、結構タイトなスケジュールにはなってくるかと思えます。ただ、今この時点で契約して発注するということであれば、何とか令和5年のシーズンには間に合うだろうということで進めております。何とかシーズンまでには間に合わせたいと考えております。

佐藤（肇）委員長 他にありませんか。（なし）ないようですので、これで質疑を終結いたします。討論を省略し採決することにご異議ございませんか。（異議なし）異議なしと認めます。よって、討論を省略し採決することに決定いたしました。

それでは、これより議案第88号を採決いたします。お諮りいたします。本案は原案のとおり決することにご意義ございませんか。（異議なし）異議なしと認めます。よって、議案第88号 薬師スキー場ペアリフト建設工事請負契約の締結については、原案のとおり可決すべきものと決定されました。

## （2）その他

佐藤（肇）委員長 日程第2 その他を議題といたします。執行部から報告事項等はありませんか。

内田市長 ごございません。

佐藤（肇）委員長 委員の皆さんからは、今回の付託案件について何かございませんか。（なし）ないようですので、本日の会議録の調整については委員長に一任をお願いいたします。これで本日の産業厚生委員会は閉会いたします。

閉 会（13：15）